

2023年 4月 16日 《 聖 餐 式 》

主 日 礼 拝

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 ②小山美枝子姉

賛 美 聖歌652番 ～イエスは勝利を取られた～

パウロの祈り②

聖書朗読 マタイによる福音書27章62節～28章4節

特別賛美 大和カルバリー聖歌隊

メッセージ 「復活を見ても信じない人たち」

石井 潤 牧師

聖 餐 式 賛美「主イエスの十字架の血で」

献 金 聖歌229番 ～アメイジング・グレイス～

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 賛美 「注ぎたまえ主よ」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

★本日は聖餐式を通して主の十字架と復活の恵みを頂きます。主に感謝します！

☆今週の祈り会：○早天祈祷会、明朝6時。 ◎木曜祈祷会：①午前10時半

(大和祈祷会ライブ映像)。 ②夜7時半。 ○準備祈祷会：土曜夜8時。

★今週末曜午後2時～、上田市大手の石井兄姉宅にて家庭集会が行われます。

☆来週の日曜礼拝も4回行います。(司：石井秀人兄／祈：白川達男兄)

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [4/16- /23]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	ルツ3-4,サムエル上1	2-4	5-8	9-11	12-14	15-16	17-18	19-21
新約								
チェック	○○○	○○	○○○○	○○○	○○○	○○	○○	○○○

「復活を見ても信じない人たち」

～信仰は決断である～

「聖霊はよくも預言者イザヤによって、あなたがたの先祖に語ったものである。『この民に行って言え、あなたがたは聞くには聞くが、決して悟らない。見るには見るが、決して認めない。この民の心は鈍くなり、その耳は聞えにくく、その目は閉じている。それは、彼らが目で見ず、耳で聞かず、心で悟らず、悔い改めていやされることがないためである』。そこで、あなたがたは知っておくがよい。神のこの救の言葉は、異邦人に送られたのだ。彼らは、これに聞きしたがうであろう」。

使徒行伝28章26—28節

ある宇宙飛行士は言いました。「人類が月面を歩いたということよりも、神が地球上を歩かれたことの方がもっと偉大な奇跡である。」と。

しかし、目の前に神そのものであるとしか思えないお方が立っておられ、その証拠に、確かに死んだ存在であった者が、ものの見事に生き返って、しかも、栄光の姿で輝き、天使や様々な出来事と共に復活された状況を全く否定しようもないような状況で見せつけられたとしても、そのことを信じないことができるということはあり得るのだろうか？ 答えは、「あり得る」です。人の心はどこまでも不信仰の塊になり得る。半分意地のようにも思えますが、それが人間の罪の心でもあると聖書は語ります。

信仰がなければ決して神を認めることはできません。しかし、信仰さえあれば、どんな人でも偉大な奇跡を自分のものとすることができると言えます。これは一つの決断です。その決断があるとないとでは、その人の人生はどれほど違ってくるのでしょうか。神の奇跡を自分の奇跡として生きることができる。それは、自分が奇跡の存在であることを体験し続けることができるということでもあります。

そこにはいつも夢があります。そこにはいつも希望があります。そして、その結果、その心には感謝と喜びと平安が満ちあふれます。それが、神の霊である聖霊様が私たちにもたらしてくださるものです。

主の十字架と復活には私たちの人生を根本的に変えることの力が備わっています。私たちはこの世の限定された現実だけにどまっている存在ではありません。神様によって永遠に、無限に引き上げられることのできる存在なのです。

イースターが春なのは、日本の国にとって大きな希望です。日本では4月から新しい年度がスタートします。それはある意味では、イースターの信仰、新しい命に生きるタイミングに新しいシーズンを始めることができるというのは、何とも素晴らしいタイミングです。神様が下さった希望の計画の中を今年度も歩んで行きたいと心より願います！